

御所人形 — 輝く肌の魅力

ふくふくと
まるく
めでたく。

2020

4・25 土

6・7 日

休館日／月曜日

※5月4日(月・祝)は開館

開館時間／午前9時～午後5時

※入館は閉館時刻の30分前まで

観覧料／一般 300円(200円)

高校生・大学生・65歳以上 150円(100円)

小学生・中学生 100円(50円)

※()内は20名以上の団体料金。

※障害者手帳をお持ちの方と、付き添いの方1名は半額になります。

主催／さいたま市岩槻人形博物館



Opening Exhibition II : *Gosho Ningyo —
The Charm of Gleaming Skin*

御所人形 裸童 江戸時代 さいたま市岩槻人形博物館蔵



岩槻人形博物館
IWATSUKI NINGYO MUSEUM

〒339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町6丁目1-1
Tel.048-749-0222 Fax.048-749-0225
<https://ningyo-muse.jp/>

開館記念名品展Ⅱ

御所人形 輝く肌の魅力

さいたま市岩槻人形博物館では、開館を記念して館蔵の名品をⅠ～Ⅲ期にわたって紹介しています。Ⅱ期では、愛らしい幼子の姿を象つた御所人形の名品をご覧いただきます。

ふっくらと肥え、照り輝くような白い肌をした御所人形は、当時の人々が抱いた理想的な子供の姿です。今ほど科学医療が発達していない時代、生命力にあふれた健康的な童子の姿は、麗しく、めでたいものでした。その姿を表した御所人形は、吉祥と子孫繁栄のシンボルとして、宮中や公家、大名や武家など、上層の人々の間で贈答品として重用されたのです。

本展では御所人形によく似た裸嵯峨^{はだかさが}、愛らしい腹掛け姿や見立の趣向が凝らされた童子、からくりや三ツ折^{みつお}の仕掛けがある御所人形、御所人形への憧れが反映された土人形、近代の創作人形作家による洗練された御所人形など、様々な種類の御所人形を紹介いたします。



1	2	3
4	5	6

- 1 御所人形 つくね 江戸時代
- 2 御所人形 座姿 江戸時代
- 3 御所人形 鶏合 江戸時代
- 4 御所人形 三ツ折 男子(部分) 江戸時代
- 5 嵯峨人形 裸嵯峨 江戸時代
- 6 童子 野口光彦作 昭和時代

※すべて、さいたま市岩槻人形博物館蔵

関連イベント

① 講演会「ハッピーのうつわ：御所人形を中心に」

日時：4月29日(水・祝) 午後2時～午後3時30分 講師：今井陽子氏(東京国立近代美術館主任研究員)
会場：当館会議室／参加費：無料／定員：40名
※応募者多数の場合は抽選／応募締切：4月3日(金) ※消印有効

② 講演会「白の美意識—江戸美人の流行通信」

日時：5月17日(日) 午後2時～午後3時30分 講師：村田孝子氏(ポーラ文化研究所シニア研究員)
会場：当館会議室／参加費：無料／定員：40名
※応募者多数の場合は抽選／応募締切：4月27日(月) ※消印有効

【①、②の申込方法】往復はがきに、①応募イベント名、②参加者氏名(ふりがな)、③郵便番号・住所、④電話番号を明記のうえ、当館までお送りください。※往復はがき1枚につき、1イベントずつ応募ください。

③ 学芸員による展示解説

日時：5月3日(日・祝)、5日(火・祝)、24日(日)、31日(日) いずれも午後1時30分～(30分程度)
※申込不要、要観覧券。当日展示室前にお集まりください。

常設展示情報

◎若葉眩しい5月は端午の節句。常設展示室では武者人形などの五月人形も展示します。ぜひご覧ください。

次回展覧会のご案内



「開館記念名品展Ⅲ 衣裳人形と市松人形 裂が織りなす古今の風俗」

会期：2020年7月11日(土)～8月30日(日)
東京2020オリンピック・パラリンピックの開催で、和の文化が目されるこのシーズン。古今東西の風俗や着物の着替えが楽しい衣裳人形と市松人形を紹介します。
御所人形 打掛姿 江戸時代 さいたま市岩槻人形博物館蔵

●交通案内

【電車をご利用の場合】東武アーバンパークライン(野田線)「岩槻駅」から徒歩約10分 ※大宮駅から岩槻駅までの所要時間は約12分です。

【車をご利用の場合】東北自動車道「岩槻IC」出口から約5.5km、車で約12分 ※駐車場は、普通自動車用28台、車いす用2台、乗降スペースは、大型バス用2台分があります。なお、にぎわい交流館いわつきの共用です。



〒339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町6丁目1-1
Tel. 048-749-0222 Fax. 048-749-0225
<https://ningyo-muse.jp/>

連携プロジェクト **Sightama**

※本事業は、令和2年度予算の執行を伴うため、さいたま市議会2月定例会の議決後に確定します。
※このチラシは30,000部作成し、1部あたりの印刷経費は約5円です。

